

資料6 タクシー事業の活性化の取り組み

タクシー事業の活性化に向けた取組み

専用乗り場の設置

EV・HVタクシー乗り場
：東京1カ所、大阪3カ所
優良タクシー乗り場
：東京13カ所
プレミアムタクシー乗り場
：福岡2カ所

(優良タクシー乗り場)



UDタクシーの導入促進

公共交通機関における高齢者・障害者等の移動に係る利便性及び安全性の向上の促進
※導入補助、税制優遇措置あり

【認定車両】

○日産：NV200バネットタクシー
導入状況：335社606両
(平成26年3月31日現在。全タク連調べ)

○トヨタ：JPN TAXI Concept
導入状況：平成29年導入予定



育児支援・妊婦応援タクシー

全国子育てタクシー協会（28都道府県）



(チャイルドシートを設置して送迎をおこなう子育てタクシードライバー)

○子育てタクシー

保護者の負担を軽減するため、専門の研修を受けた運転者がチャイルドシートやジュニアシート等を備えて対応。



○マタニティタクシー

事前登録をした妊婦のお客様に対し、陣痛等が始まった場合に専門の研修を受けた乗務員がかりつけの病院まで輸送。



定額運賃の設定



○東京都内から羽田空港の場合

ゾーン 6	500円
ゾーン 7	800円
ゾーン 8	900円
ゾーン 9	950円
ゾーン 11	1,500円

観光への取り組み

札幌、東京、長野等で認定を受けたドライバーによる観光タクシーを実施



宮城県では認定を受けたドライバーによる震災語り部タクシーを実施



ラーメンタクシー（和歌山、福岡）、そばタクシー（長野県）といった地域の特産を活かした取り組みを実施



過疎地の乗合タクシー

路線バスのない地域などで地方公共団体と連携し、住民の移動手段確保に貢献。



準特定地域のタクシー事業者等における活性化事例

タクシー事業の活性化に取り組むため、「特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法（平成21年法律第64号。）」に基づき、下記のような活性化策を実施。

全 国

「モバイル配車サービス」

スマートフォン（携帯電話）に「全国タクシー配車アプリ」を入れることにより、GPSを活用して、全国47都道府県の117グループ（日本交通グループ他）の提携タクシー事業者のタクシー約2万台の中から、利用者の乗車場所近くを走行中の車両を検索し呼ぶことが可能。

また、日時を指定しての予約や、おおよその到着時間、タクシーの概算料金の計算なども可能。



北海道

「北海道観光おもてなしタクシー乗務員認定制度」

平成23年4月に初期生として176名が認定乗務員となりました。経験年数や指定の検定に合格した認定乗務員がレベルアップ試験に合格することによりステップアップしていくことが可能です。（グリーン・シルバー・ゴールド）

平成26年10月現在で、グリーン386名、シルバー14名の認定乗務員が活躍しています。

北海道観光おもてなしタクシー乗務員認定制度 「通称 夢大地北海道ガイドタクシー」

接客マナー・観光知識に関する専門的な研修を受け、厳しい筆記試験に合格して「観光知識」と「おもてなしの心」を備えたタクシー乗務員が安心・安全・快適に観光施設などをご案内する観光タクシーです。

ご利用の際は、認定機構事務局に事前に電話をいただくか、札幌市内の各ホテル・観光施設に置いてあるパンフレット乗務員名簿等によりお客様が直接認定乗務員を手配することが可能です。



東北

「八戸あさぐる」

八戸市内に宿泊する者を対象として、八戸市に古くから根付く「朝市」と「朝風呂」という文化と風情を堪能していただく乗合タクシーツアー。

前日までにホテルのフロントに申し込むと、翌朝6時にタクシーがホテルまで出迎え、陸奥湊朝市と早朝銭湯を満喫していただき、9時までにホテルに戻る運行コースとなっており、東北新幹線八戸駅の開業とともに増え始めたビジネス客を主なターゲットとしている。



北陸信越

「おもてなし優良ドライバー表彰制度」

平成25年2月、おもてなし力、全体のレベルアップの向上に資するよう、富山県と富山県タクシー協会が連携し制度を創設。一定条件をクリアした乗務員44名を表彰（平成25年11月）。

【取組みの効果】

- ・利用者満足度の向上や、乗務員が地域の魅力を再認識することにより、次の利用者にその魅力を伝えていくことに繋がっている。

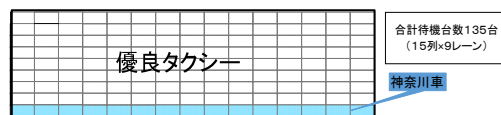


関東

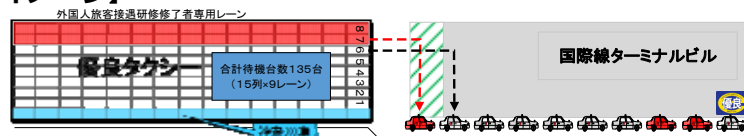
「外国人旅客向けのサービスの向上」

2020年の「オリンピック・パラリンピック東京大会」の開催を捉え、東京タクシーセンターにおいて、運転者や管理者向けに「外国人旅客に対応するための英語接客研修」を実施し、外国人旅客が移動・滞在しやすい環境整備に取り組んでいる。また、羽田空港国際線タクシープールにおいては、当該研修を受講した運転者が優先的に並ぶことができる「外国人旅客接客研修修了者専用レーン」を導入している。

【現行】



【イメージ】



《入構要件（案）》

- ・指差し外国語シートの教育を受けていること。
- ・優良タクシー乗り場の入構条件を満たしていること。
- ・外国人旅客接客研修受講者は、交付された修了書を携帯し、タクシー乗り場、待機列及び待機所では「専用レーン入構表示板」を掲出すること。等

中部

「湯～遊～タクシー（熱海市）」

バスの1日乗車券運賃と遜色ない運賃負担にて少人数グループで貸切利用でき、新幹線等への乗り換えやチェックアウト後等の比較的短い空き時間を有効に活用できる観光コースを新設し、平成25年7月より運行している。

「ぷち お散歩タクシー（下田市ほか）」

最寄駅からのバス利用が不便な地域にある歴史遺産、自然遺産を短時間で、安価にタクシーで巡る観光コースを設定し、平成25年11月より運行している。

平成26年10月より、他の地域でも新たなルートを開設するなど多様な観光ニーズに対応している。



近畿

「ゆりかごタクシー（滋賀県）」

前もって利用者の情報を把握していた方が迅速な配車が可能となることから、タクシー協会のホームページで事前登録を済ませた妊産婦を対象に、通常の運賃と同額で病院などへ送迎するサービスを実施。

平成25年10月10日の湖南地区（大津市・草津市・栗東市）での運行開始に続いて、平成26年10月10日に彦根市を中心とした湖東地区においても運行を開始した。将来的には、滋賀県全地域において運行予定。運行事業者には、認定にあたり所定の研修を義務付けており、さらに2年に1回のフォローアップ研修も受けなければならない。

「出産セット(吸水マット,コットンタオル等)」を全車両に配備



中国

「外国人観光客周遊1,000円タクシー」

訪日外国人FIT（個人旅行）の利便性を図るため、平成23年1月より、鳥取市と鳥取県ハイヤータクシー共同組合が連携し、外国人観光客に限り3時間の貸切タクシーを1,000円で利用できる「外国人観光客周遊1,000円タクシー」を実施（運転者は鳥取市等が開催する講義・研修の終了、及び試験に合格し、「鳥取観光マイスター」の資格を有した者が乗務。通常3時間利用した場合の運賃額は約9千円であり、その差額は鳥取県と鳥取市が負担。）。



四 国

「翻訳アプリの活用（個人タクシー）」

2020年の「オリンピック・パラリンピック東京大会」の開催を捉え、香川県個人タクシー協会において、スマートフォンやタブレットによる翻訳アプリを活用し、外国人旅行者との意思疎通を図っている。

当該翻訳アプリは英語・中国語・韓国語以外の多くの言語にも対応が可能であり、車体に翻訳可能の表示（マグネットシール）をするなど、外国人旅行者にもわかりやすくPRしている。



九 州

「タクシーコンシェルジュ」

海外からの観光客の増加に加え、九州新幹線全線開業を契機に、タクシーが福岡地域の活性化に寄与するため、「タクシーコンシェルジュ」を配置。

「タクシーコンシェルジュ」は、中国語、韓国語、英語にも対応でき、専用の案内カウンターにてタクシーの乗車案内や観光案内を行っている（料金は無料）。

福岡市タクシー協会が客室乗務員養成学校（福岡市）に業務委託し、接遇、語学、手話の研修の他、タクシーに関する基礎的知識、福岡市の名所旧跡、歴史の座学研修などを行っている。

